

PAA150F-5 振動、衝撃試験 特性評価成績

承認	作成
前 8.8.29 坂	三 8.8.29 浦

1. 電気的特性

No.	測定項目	測定条件	<試験前>	<試験後>	備考
1	静的入力変動 [mV]	AC85~AC264V 定格負荷	1	1	
2	静的負荷変動 [mV]	AC100V 最低~定格負荷	4	4	
3	リップル電圧 [mVpp]	AC100V	40	40	
4	リップルノイズ [mVpp]	AC100V	60	60	
5	過電流保護 設定値 [A]	AC100V	37.2	37.2	
6	過電圧保護 設定値 [V]	AC100V	6.49	6.50	
7	短絡電流 [A]	AC100V	37.5	37.4	

2. その他の特性

No.	測定項目	測定条件	<試験前>	<試験後>	備考
1	耐入力-出力間	AC3000V、1分間	10mA以下	10mA以下	
2	電入力-FG間	AC2000V、1分間	10mA以下	10mA以下	
3	圧出力-FG間	AC 500V、1分間	100mA以下	100mA以下	
4	絶入力-出力間	DC 500V	50MΩ以上	50MΩ以上	
5	縁入力-FG間	DC 500V	50MΩ以上	50MΩ以上	
6	抵抗出力-FG間	DC 500V	50MΩ以上	50MΩ以上	

3. 特記事項

- (1) 試験後のデータは振動試験（工技機電第 863号）後、落下衝撃試験（工技機電第 864号）を実施し、その後に測定したものである。
- (2) 特性評価に間違いのないことの確認を、下記の富山県工業技術センター職員より受けた。

平成 8 年 8 月 28 日

富山県工業技術センター

氏名 金岡澤 浩文 印

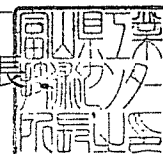
# 試験成績通知書

工技機電 第 863 号

平成 8 年 8 月 27 日

依頼者 富山県富山市上赤江町1丁目6の43コーセル (株)件名 振動試験

富山県工業技術センター所長



提出された試料の試験成績を次のとおり通知します。

## 1. 試験品検体等の概要

機 種 名 : 直流安定化電源

型 式 P A A 1 5 0 F - 5

## 2. 試験方法

試験条件は下表のとおり。その他、JIS C 0040<sup>-1987</sup> に準拠。

項 目	条 件
掃引周波数	10 ~ 55 ~ 10 Hz
掃引時間	3分間
振動加速度	2 G
振動方向	左右 (X)、前後 (Y)、上下 (Z)
試験時間	3方向各1時間 計3時間

## 3. 使用試験機

: 動電型振動試験装置

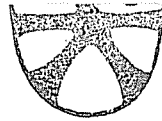
型式 VS-200-2型 (IMV(株)製)

## 4. 試験結果

外観上特に異常は認められない。

以 下 余 白

備考



# 試験成績通知書

工技機電 第 864 号

平成 8 年 8 月 27 日

依頼者 富山県富山市上赤江町1丁目6の43コーセル(株)件名 落下衝撃試験

富山県工業技術センター所長



提出された試料の試験成績を次のとおり通知します。

## 1. 試験品検体等の概要

機種名 : 直流安定化電源

型式 P A A 1 5 0 F - 5

## 2. 試験方法

試験条件は下表のとおり。その他、JIS C 0041<sup>-1987</sup> に準拠。

項目	条件
衝撃加速度	20G
衝撃作用時間	11mS
衝撃方向	左右(X)、前後(Y)、上下(Z)
衝撃回数	3方向 各1回

3. 使用試験機 : 衝撃試験装置 MDST-300型-S(吉田精機(株)製)

4. 試験結果 外観上特に異常は認められない。

以下余白

備考